

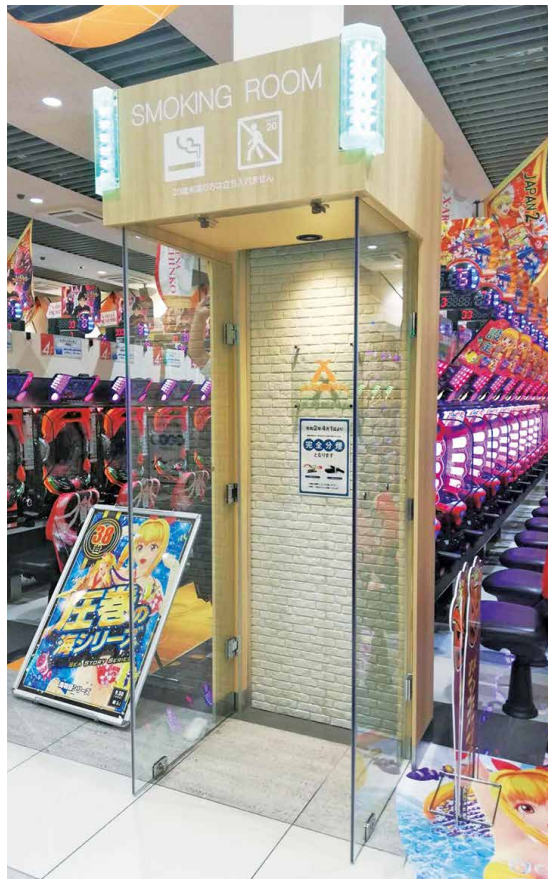


## 喫煙ブース [Utility Space妻板 (US妻板)]



「Utility Space妻板 (US妻板)」はパチンコホール特有の「妻板」に着目。扉がないため「密閉」されず、少人数サイズ (写真右: 1人用、写真上: 2~4人用) にすることで「密集」「密接」も回避。なおかつ遊技動線に近い妻板部や島内などに設置することで稼働ロスも最小化できる。

■特許出願済 特願2018-241124



独自調査で判明! 喫煙ブースは「遊技動線に近い」「少人数サイズ」が主流へ

# 喫煙ブースの理想形がここに

大都販売(株)はこのほど、パチンコホールの各喫煙スペースにおける収容人数別の使用状況を独自に調査した。その結果、喫煙者は遊技動線に近く、少人数かつオープンな喫煙スペースを好むことがわかった。

## 「自身に近い」「少人数」の喫煙スペースを好む

大都販売では、屋内の原則禁煙化がスタートした4月上旬、関東圏のパチンコホールに設置されている複数の喫煙スペースの使用状況を独自に調査。ホール内では「1人用 (US妻板)」「1~2人用 (US妻板)」「6人用 (建築施工の喫煙ルーム)」、そして「屋外の喫煙所」の各喫煙スペースでの使用状況を比較・検証した。その結果、「1人用」および「1~2人用」が際立って多く利用されていることが分かった (詳しくは大都販売の全国各営業拠点・担当者まで)。

この調査の結果から、喫煙者には以下の2点の傾向があることが明確になった。

を好む

② 少人数かつオープンな喫煙スペースを好む

① についてはプレイヤー視点に立てば当然のことであり、ホールにとっても稼働ロスを抑制できる点だ。②については、やはり新型コロナウイルスの影響から「3密 (密閉・密集・密接)」の環境を避けているためだと考えられる。

喫煙ブースは、今年4月以降の屋内原則禁煙化になってから設置数が足りずに増設を検討しているホール、そして未導入のホールも非常に多い状況にあるという。今後、増設および新設を行うホールは、大都販売の独自調査で判明した2点の傾向を念頭に置くことが必要であり、稼働ロスの最小化と「3密」を回避する喫煙ブースとして、「US妻板」の活用を検討してほしい。

**daito**

大都販売株式会社

住所 東京都台東区東上野  
1-1-14

Tel 03-5688-2111(代)

Web www.daito.co.jp